# 2019年度 TMSナビ ストレスチェックの結果に関する調査②



# TMSナビ導入企業は、 総合リスクが全国平均(100)よりも良好

健康経営について一層の取り組みが期待される

(対象者235,991名中、有効回答209,810名)

#### 1.導入企業全体の健康リスク

▶ 女性は職場の支援リスクが良好であるため、総合リスクも良好

集団名	対象者数 (人)	有効回答数 (人)	量・コントロール リスク	職場の支援 リスク	総合リスク
全体	235,991	209,810	99	96	95
男性	182,727	161,521	98	95	93
女性	53,264	48,289	99	91	90

#### 2.年代別健康リスク比較

▶ 20代は職場の支援リスクが極めて良好

年代	対象者数 (人)	有効回答数 (人)	量・コントロール リスク	職場の支援 リスク	総合リスク
20代	43,418	39,262	100	88	88
30代	55,183	49,306	103	96	98
40代	65,564	58,374	100	98	98
50代	53,229	47,145	96	100	96
60代以上	16,186	13,640	84	98	82

### 3.残業時間別健康リスク比較

▶ 21~30時間以上で量・コントロールリスクが100を超える

残業時間/月	有効回答数 (人)	量・コントロール リスク	職場の支援 リスク	総合リスク
残業時間(0~10時間)	52,780	89	97	86
残業時間(11~20時間)	32,186	98	96	94
残業時間(21~30時間)	31,358	104	94	97
残業時間(31~40時間)	24,441	106	95	100
残業時間(41~45時間)	12,411	109	96	104
残業時間(46~50時間)	5,601	104	95	98
残業時間(51時間以上)	11,419	104	96	99

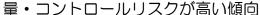


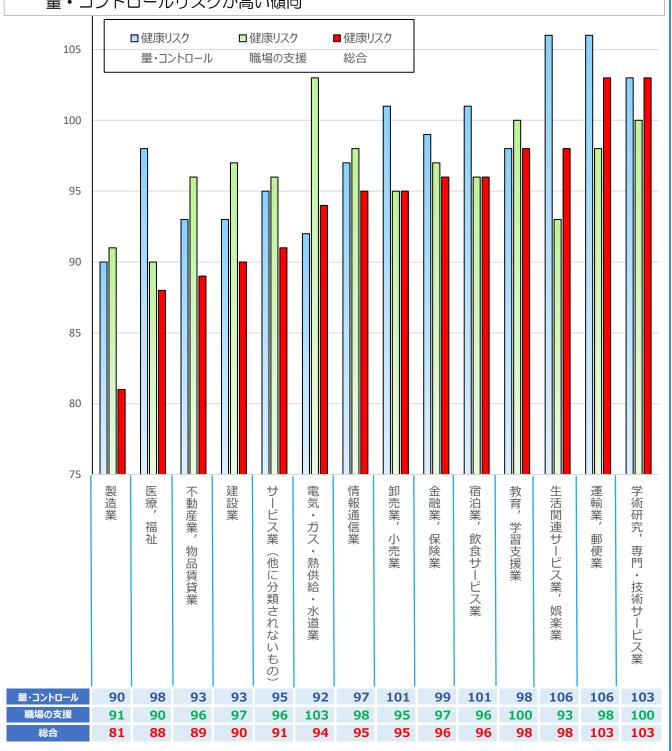


### 4.業種別健康リスク比較

#### ※業種分類は日本標準産業分類を使用

- 「製造業」の総合健康リスクが最も良好 全業種のなかでも、
- -ビス業、小売業など、B to C(消費者向けサービスを提供)の業態は





(注1)本調査はデータ利用の許可を頂いた団体及び企業のデータのみ分析対象としています (注2)本調査の数値は『仕事のストレス判定図(職業性ストレス簡易調査票)』により算出しています

